

平成 27 年度 平山郁夫連続セミナー アートオアシス in 広島

「平山郁夫絵画の原点」をテーマとした連続セミナーを開催いたします。

お気軽にご来場ください。

【対 象】：一般

【参加費】：500 円（予約不要）

【会場アクセス】：

【会 場】：広島県立美術館 地階講堂
(広島市中区上幟町 2-22)

・市内路面電車・バス「縮景園前」下車約 20m
・広島駅より約 1 km、広島城より約 400m

第 1 回

9 月 5 日 (土)
10:30 ~ 12:00

「平和を希求した 平山作品の軌跡」

講師：白鳥 正夫（文化ジャーナリスト）

広島に原爆が落とされ戦後 70 年です。その日を待たず他界された平山郁夫は、数少ない被爆画家です。地獄絵のような体験を題材に「広島生変図」を描くことができたのは、被爆 34 年後でした。平和を希求し続けた平山作品の軌跡を探り、広範な平和活動を顕彰します。



「広島生変図」 広島県立美術館

第 2 回

10 月 4 日 (日)
10:30 ~ 12:00

「玄奘三蔵の求めた旅」

講師：村上 太胤（奈良・薬師寺 副住職）

玄奘三蔵は、当時の中国には伝わっていなかった「本當の仏教」を求め、遠く天竺まで旅をします。玄奘三蔵により伝えられた仏教の教え、玄奘三蔵を思い大唐西域壁画を描いた平山郁夫の精神とは…。いまを生きる私達へのメッセージを読み解きます。



「古代東方伝教者」 ヴァチカン美術館

第 3 回

11 月 7 日 (土)
10:30 ~ 12:00

「シルクロードの仏教」

講師：入澤 崇（龍谷大学文学部教授
龍谷ミュージアム前館長）

『西遊記』に登場する三蔵法師のモデルとなった玄奘は 7 世紀に中国からシルクロードを経てインドに到達しました。シルクロードの見聞録『大唐西域記』には、玄奘が歴訪した西域の貴重な記録が残されています。シルクロードに行き渡った仏教文明のありようを、玄奘の記録と近年の考古学的知見をもとに探ってみたいと思います。



「求法高僧東帰図」 平山郁夫美術館

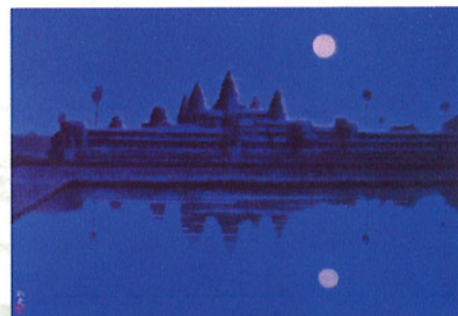
第 4 回

12 月 13 日 (日)
10:30 ~ 12:00

「文化財赤十字構想と 実践」

講師：平山助成（平山郁夫美術館館長）

平山郁夫はシルクロードを旅しながら、遺跡が戦争・天災・人災により崩壊の危機に瀕している状況を目撃し、人類共通の財産として文化財保護の必要性を提唱し、保護活動を実践してきました。その構想から実践について紹介します。



「アンコールワットの月」 平山郁夫美術館

【主催・問い合わせ先】平山郁夫セミナー実行委員会

広島県立美術館 (Tel.082-221-6246) / (公財)平山郁夫美術館 (Tel.0845-27-3800) / (公財)ひろしま文化振興財団 (Tel.:082-249-8385)